

令和 7 年度 園経営計画 足立区立西保木間保育園

園長 守屋 久美子

1 園の経営目標

- (1) 子ども一人一人の個性を大切にし、自分に自信がもてる子どもを育てる。
- (2) 保護者の思いに耳を傾け、子育てが楽しいと感じられるよう、共に歩む。
- (3) 地域との関わりを大切にして、近隣施設との連携や家庭支援を行う。

2 園の現状

- (1) 子どもたちは広い園庭で異年齢の関わりをもちながら遊ぶ姿が多く見られ、憧れや思いやりの気持ちが育っている。職員は子ども一人一人を大切にし、温かく応答的な関わりをしている。
- (2) 豊かな園庭環境のもと、身近な草花や生き物と関わったり、体を動かして遊んだりしている。
- (3) 地域自治会との積極的な交流により、子どもの生活がより豊かなものになっている。西保木間小学校との交流活動を多く実施し、就学にむけて円滑な接続が行われている。

3 今年度の重点的項目

重点的に取り組んで
いきたい事項－1

子どものやりたい、試したい気持ちを引き出す環境をつくる。

具体的な取り組み

項 目	具体的な内容
(1) 子どもの姿から保育活動を計画する。	ア 子どもを捉える保育者の観る目を養うために、ドキュメンテーションや個人記録で毎月保育を振り返っていく。 イ 子ども一人一人の思いや考え方について耳を傾け、対話を大切にしていく。
(2) クラス環境を整備し、豊かな遊びが展開できるようにする。	ア 教材や玩具の研究を行い、年齢や発達にあった環境をつくる。 イ 各クラスの環境設定を毎月見直し、園内で共有する。

重点的に取り組んで
いきたい事項－2

子どもたちが、保育園でも家庭でも絵本を楽しめる環境をつくる。

具体的な取り組み

項 目	具体的な内容
(1) 絵本環境の充実を図る。	ア 毎月、季節や子どもの興味に合わせ各クラスの絵本コーナーの選書を行い、手に取りやすく、見やすい環境をつくる。 イ 子どもがくつろぎながら絵本を楽しめる環境を作る。
(2) 絵本を通して子どもと保護者が豊かな時間を過ごせるようにする。	ア 絵本の貸し出しを親子で楽しめるように工夫し、年3回ほど、取り組みを行う。 イ 図書館とのタイアップを行い、保護者に絵本の魅力を伝えていく。

重点的に取り組んで
いきたい事項－3

子どもの多様性を尊重し、人権を大切にした保育を行う。

具体的な取り組み

項 目	具体的な内容
(1) 生命（いのち）の安全教育を実施する。	ア 生命（いのち）の教育を行い、自分も友達も大切な存在であることを知る。 イ 排泄や着脱時等でプライベートゾーンを配慮した環境を整える。
(2) 子どもの理解を深める。	ア 会計年度任用職員を含めた会議を月1回行い、子ども一人一人の適切な関わりや言葉がけについて研鑽していく。 イ 園内支援個別シートをもとに子ども一人一人の理解を深め、保育実践を行う。